



# おすすめの本

## 4～6歳



本を読むのはおやすみの前？ いいえ、いつでも。  
あるとき本は楽しいおもちゃ。あるときはごほうび。ある  
ときはねむりの呪文。くりかえし読むうちに、ことばやり  
ズムは本をぬけだし、日々のことばやりズムとなるのです。

### きょうのおやつは かがみのえほん

わたなべちなつ/作 福音館書店



鏡のように反射する紙でつくられています。開くと、両側のページの絵と自分が映りこみ、おやつづくりの気分を満喫できます。卵をわって、牛乳を入れて……泡立て器やスプーンなど道具に手を添えるのを忘れなく。

E7

## なきごえたくはいびん

えがしらみちこ/作 白泉社



はるちゃんとかぶたちちゃんが荷物を届けるのはだれのおうち？ 鳴き声とともに登場する動物をあてっこしたり、迷路も楽しめます。主人公の名前を、お子さんの名前に言い換えて読むとよこばれるでしょう。

Eハ

## みーせーて

スギヤマカナヨ/作 アリス館



手のなかに「なに はいってるの？ みーせーて」「いーいーよ」鈴やテントウムシ、いろいろなものが隠れている参加型の絵本。親子やお友だち同士で楽しみながら、「お願い」や「お返事」の習慣づけができますね。

Eア

## だーれのは？

新井洋行/作 講談社



さまざまな動物の歯を、ダイナミックな縦開きで紹介。最後に、男の子が歯を見せると、あれ、黒いところが……小さな子への歯みがきトレーニングにぴったり。自分の歯を確認できる鏡シールもついています。

Eコ

## ぽつぽつぽつ だいじょうぶ？

しもかわらゆみ/作 講談社



ぽつぽつぽつ、雨がふってきました。森の動物たちがさしたのは、どんなかさ？ 雨の日の動物たちのいきいきとした表情を繊細に描いた絵本。やさしく語りかけるようにくりかえすうち、ひとりでも読みはじめましょう。

Eコ

## とらさん おねがい おきないで

テッケントラップ/作 木坂涼/訳 ひさかたチャイルド



眠っている大きなとらを起こさないように、動物たちは、順番に風船につかまって飛び越えます。とらを起こしたくなかった理由は……とらをなでたり、息を吹きかけたり、心とからだで楽しむ、ことばのしかけ絵本。

E七

## なにがみえるかな？

きうちかつ/文 中乃波木/写真 福音館書店

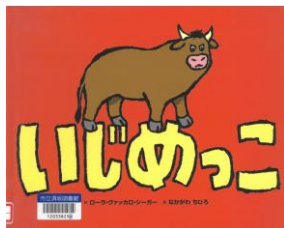


新聞のチラシや包装紙など。どんな紙でもいいんです。端を折ったりちぎったりひっくり返してみると……電車になったり富士山になったり。ただの紙だと思ったら！ お出かけの途中でもできる簡単な紙遊びの絵本。

Z

## いじめっこ

シーガー/作 なかがわちひろ/訳 あすなる書房



大きい牛になかまはずれにされた小さい牛。自分より小さい動物たちにいじわるなことばを投げつけて、気がつけば、こんどは自分が「いじめっこ」に。それがいじめだって教えてくれる友だちや絵本はたいせつにね。

E7

## がたびしくん

たしろちさと/作 PHP研究所



バスのがたびしくんは、こわれて、町の広場で子どもたちの遊び場になりました。ある満月の夜、迷子のきつねがやってきますが、がたびしくんは走ることができません。そろそろ長いお話に挑戦したいころに最適。

E7°

## 天女銭湯

ペク・ヒナ/作 長谷川義史/訳 ブロンズ新社



古い銭湯の水風呂に、とつぜん現れたおばあさんの天女。細部にまでこだわった人形たちがつくりあげるふしぎな世界。女の子と天女が心をかよわせていく様子が、軽快な関西弁に翻訳されています。

E7°